



DNW-14025 の概要

課題番号 : DNW-14025

課題名 : HSV ワクチンの探索

主任研究者 (Principal Investigator) :

川口 寧 (国立大学法人東京大学医科学研究所)

課題番号 DNW-14025 では、新たなヘルペスウイルスワクチンの創製に取り組んでいる。

- 創薬コンセプト :
単純ヘルペスウイルス (HSV) への変異導入による新しいコンセプトの HSV ワクチンを目指す。
- ターゲットプロダクトプロファイル :
注射又は鼻腔内噴霧による投与で、HSV の初感染又は回帰発症を防ぐワクチン
- 創薬コンセプトの妥当性を支持するエビデンス :
以下のことが PI らにより報告されている。
 - 1) 変異を導入した HSV ワクチン株は、マウスモデルで優れたワクチン効果を示した。
 - 2) 本 HSV ワクチン株は、生体レベルで著しく弱毒化しており、培養細胞で効率的に増殖することが確認された。
- 創薬に向けたアプローチ (創薬ブースター支援で明らかになったこと) :
 - 1) 変異 HSV 株のワクチン効果をマウス初感染モデルにて評価し、効果的な株を見出した。
 - 2) 上記で選択した変異 HSV 株の毒性をマウスにて評価し、安全な株を見出した。
 - 3) 上記で見出された効果的かつ安全な変異 HSV 株について、モルモットを用いた回帰発症予防効果評価系により、ワクチン効果を検証した。
 - 4) 最終的に選択した変異 HSV 株が培養細胞で野生株と同様の増殖能を有することを検証した。

- 特許出願：
なし。

本資料は、創薬総合支援事業（創薬ブースター）による支援の終了時の情報をもとに作成しています。